

Muromac[®]

触媒用イオン交換樹脂

- イオン交換樹脂、特に強酸性陽イオン交換樹脂は様々な工業製品を製造する「触媒」として活用されています。
- 当社では種々の触媒用イオン交換樹脂を準備しており、用途に応じた最適なイオン交換樹脂をご提案可能です。
- 固体酸、固体塩基触媒を準備しています。

Ion Exchange Resins as Solid Acid/Base Catalysts

触媒用イオン交換樹脂の種類

当社では、以下の様な製品を準備しています。

- 化学的安定性の高い 多孔質ポーラス型カチオン交換樹脂
- 耐熱性の高い 特殊カチオン交換樹脂
- 反応性の高い 低架橋度ゲル型カチオン交換樹脂
- 製品の純度を確保する 低溶出カチオン交換樹脂
- 乾燥、洗浄、安定化処理など、使用条件に応じた
前処理実施カチオン交換樹脂
- 触媒用アニオン交換樹脂 も準備しています。

上記の他にも様々な製品を準備しています。

勿論、納期や価格についてもご相談に乗ります。

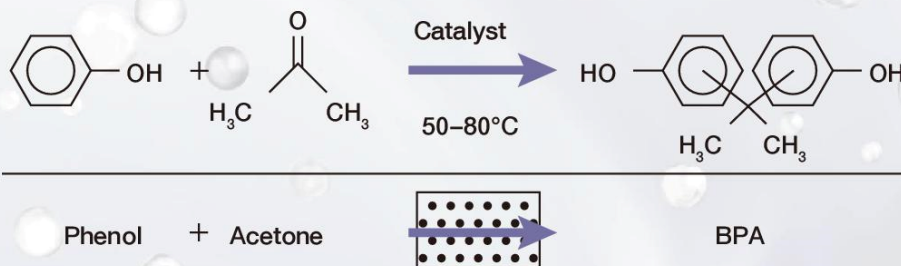


室町ケミカル株式会社
MUROMACHI CHEMICALS INC.

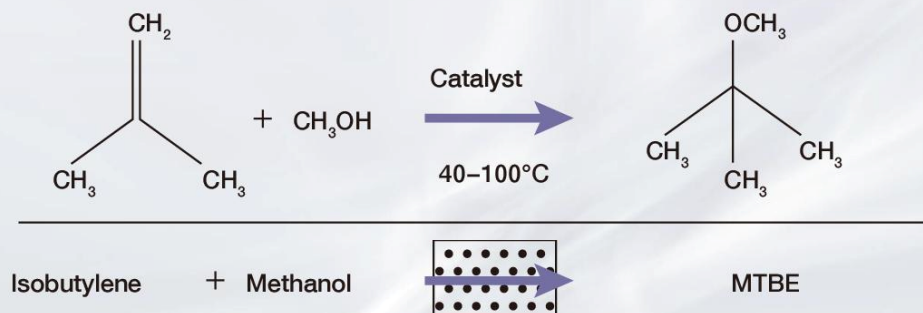
固体酸触媒の使用例

カチオン交換樹脂は、固体酸触媒として次のような反応に用いられています。

1.ビスフェノールAの合成



2.MTBE、ETBEの合成



触媒用イオン交換樹脂のメリット

触媒用イオン交換樹脂を用いるメリットは以下の通りです。

- 分離性**：イオン交換樹脂は固体であるため、製品との分離が容易です。
- 連続反応**：イオン交換樹脂を反応塔に充填しての連続反応が可能です。
- コスト低減**：固体触媒であるため再利用が可能。装置材料のコスト低減も可能。

触媒用イオン交換樹脂の要求事項

触媒用イオン交換樹脂への要求事項は以下の通りです。

- 固体酸、固体塩基触媒として作用すること。**
- 耐熱性、耐酸化性など、化学的安定性に優れること。**
- 製品の純度に影響する、樹脂からの溶出が少ないこと。**
- 水分コントロールが出来ること。**
- 安定供給が可能なこと。**

当社製品の特長

当社触媒用イオン交換樹脂の特徴は以下の通りです。

- 用途に応じた様々なイオン交換樹脂を準備しています。**
- 耐熱性、耐酸化性に優れたイオン交換樹脂を準備しています。**
- 使用条件に合わせた前処理（乾燥、洗浄、安定化处理、等）が可能です。**